

※受付日		※受付No.	
------	--	--------	--

※本学記入欄

## 2023 年度学生チャレンジ制度 活動報告書

		提出日	2023 年 12 月 21 日		
① プロジェクト名	大分トリニータ×ウォークラリー ～よう、おいでちょくれました！トリニータ地獄めぐり～				
②プロジェクトリーダー					
・フリガナ	ツクイ ナオキ	・学籍番号			
・氏名	筑井 直希				
・学部	経済学部	・学科	観光経営学科	・学年	3

② 活動期間	2023 年 4 月 12 日 ～ 2023 年 10 月 29 日				
③ 助成額	¥299,040				
⑤活動の内容 及び経過 (具体的に)	実施日	内容や経過			
	2023.04.～	<p><b>*大分トリニータと協同し SDGs ブースを出展する事に決定した。</b></p> <p><b>&lt;調査した内容&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大分トリニータのチーム起源や戦績、選手について</li> <li>・大分県はどういう県なのか、何が有名で県内の年齢層はどのくらいなのか、また県の課題は何か</li> <li>・他の J リーグのチームではどのような協同ブース出展をしているのか</li> </ul> <p>以上を調査しゼミ内で発表した。</p> <p><b>【ゼミ内での発表の様子】</b></p> 			
	2023.05.～	<p><b>&lt;4月に調査した情報を元に企画を考案&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブースの内容</li> <li>・大分トリニータ、</li> <li>・学生チャレンジ制度活動計画書の作成開始</li> </ul>			

	<p>2023.06～</p>	<p><b>&lt;Zoom ミーティング①&gt;</b>  大分トリニータスタッフ水島さんに対してゼミ生が考案した企画を Zoom にてプレゼンした。</p> <p><b>&lt;2次選考に向けての準備&gt;</b>  学生チャレンジ2次選考に向けてプレゼン発表者の筑井、高橋と担当教員の片上先生でプレゼン練習をした。</p> <p><b>【プレゼン練習の様子】</b></p>  <p>2次選考当日 10時から片上先生とプレゼンの最終調整を行った。その後、S67教室にてプレゼン発表を行った。</p>
	<p>2023.07～</p>	<p><b>&lt;SNS 企画の話し合い&gt;</b>  ブースの集客と認知拡大のために何をすべきかを話し合っ考えた。話し合いの末、SNS を利用した企画を考えることに決定。3つのグループに分け、次週企画内容を発表。</p>
	<p>2023.08～</p>	<p><b>&lt;SNS 企画決定&gt;</b>  SNS を利用した企画を各グループ発表。2グループ目が考案したシルエットクイズ企画に他のグループも賛同し、決定。</p>
	<p>2023.09～</p>	<p><b>&lt;ZOOM ミーティング②&gt;</b>  我々の企画をサポートしてくれる岩崎淳先生、片上先生、ゼミ生で ZOOM ミーティング。ブース内容を岩崎淳先生に向けてプレゼンテーションを行った。各ブースのルールや SDGs 項目の見直しが必要な箇所のご指導を受けた。</p>
	<p>2023.10～</p>	<p><b>&lt;ZOOM ミーティング③&gt;</b>  グループ通話で各自の進捗を報告。対面で9時から活動した。</p>

	<p>課題の設定と結びつきを調べ、企画の具体性を高めた。各自、担当するブースで情報収集を行った。ブースの拡散方法として挙げた SNS シルエット企画について、どのように拡散していくかを考えた。</p> <p><b>&lt;ZOOM ミーティング④&gt;</b> 水島さん、大分県立農業大学校、片上先生、ゼミ生で1時間程 ZOOM ミーティングを行った。各ブースの流れやルールの説明を行うことでイメージの共有をした。また、水島さんには当日必要な備品を伝えた。</p> <p><b>&lt;SNS 企画開始&gt;</b> X のアカウント「片上ゼミ@帝京大学」を開設</p> <p><b>&lt;デジタルポスターの作成&gt;</b> 大分トリニータ 2023 年 2 月～8 月のホーム戦スケジュールポスターと同じになるようゼミ生を配置し、ゼミ生の一眼レフカメラで撮影。アプリ（Picsart、Canva）を用いて作成。</p> <p><b>&lt;ZOOM ミーティング⑤&gt;</b> 水島さん、大分県立農業大学校さん、片上先生、一部のゼミ生で1時間ほど Zoom ミーティングを行った。 各ブースの内容、SNS 企画の内容の確認、協力してくださる大分県立農業大学校の参加人数の確認などを話し合った。</p> <p><b>&lt;ブース出展に向けての準備&gt;</b> 昼休みに学生ラウンジ、夜に Zoom や LINE 通話などでその日に何をしたか、明日は何をするかなどの報告会をゼミ長中心に行った。 等身大パネル作成開始。25 日まで毎日学生ラウンジに集まり昼休みに作成。 等身大パネルは大分トリニータ安藤智哉選手、公式マスコットのニータンとリッジー 2 体ずつ計 5 つ作成。 昼休みに学生ラウンジ、夜に Zoom や LINE 通話などでその日に何をしたか、明日は何をするかなどの報告会を行った。</p>
--	---

※受付日

※受付No.

※本学記入欄

		<p>【パネル作成の様子】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>&lt;ZOOM ミーティング⑥&gt; 水島さん、大分県立農業大学校、片上先生、ゼミ生でZoomにて14時～15時まで話し合いを行った。カボスブースの詳細や手伝っていただきたいこと、景品や使用するカボスの数量などについて話し合った。</p> <p>&lt;SNS 企画&gt; 10月17日 デジタルポスター投稿 10月18日 ディズニー風オープニング動画投稿 10月19日～10月26日 シルエットクイズ企画投稿 10月22日～10月27日 ゴール集 トリニータの記憶に残る名ゴールを当時の写真とともに投稿。サポーターにいつのし合いのゴールかリプライ欄で答えてもらい懐かしんでもらう。 10月27日 大分へ向け出発 10月29日 <b>大分トリニータ×片上ゼミ×大分県立農業大学校 ～SDGs 地獄ウォークラリー 地獄を乗り越え体も地球も健康へ！実施。</b></p> <p>*各ブースの詳細に関しては別紙（大分トリニータ×片上ゼミ×大分県立農業大学校 ～SDGs 地獄ウォークラリー 地獄を乗り越え体も地球も健康へ！～ 活動報告書）参照</p>
--	--	--

※受付日		※受付No.	
------	--	--------	--

※本学記入欄

		<p>&lt;全体の総括&gt;</p> <p>当日、われ我のブースには当初の予定を超える 500 人の人が参加し、用意していた参加シートがすべてなくなった。</p> <p>「X(旧 Twitter)フォローしています。」「ゴール集企画が感動した」や「家族みんなで楽しむことができた」などのコメントを頂いた。年齢、性別問わず様々な方が本ブースに参加してくださり、誰でも参加しやすい場を設けることに成功した。</p> <p>反省点としては約 150 枚の参加シートが返ってこず途中でやめてしまう人も一定数いたことや、「クイズが難しい」、「答えを知りたい」、「7カ所も回るのは多い」、「一部のブースが目立たず分かりづらかった」などの声があったことがあげられる。</p>
--	--	--